

学年経営

高校	改善すべき課題及び目標	改善に向けての行動の具体的な内容	評価	年度末総合評価・チェック事項
高校 1年	<p>①新たな高校生活を新たな気持ちでスタートさせる。真和高校に親しみ、先生方や友人との新たな関係を築く。</p> <p>②高校生活に慣れ、高校での学習の習慣を確立させる。</p> <p>③自己を分析し自分の適性を見極め将来の目標を立て、今年度末には文系・理系コースの選択。</p> <p>④2024年度の大学入試について、2025年度からの新大学入試について生徒・保護者と情報を共有する。</p>	<p>①4月13日1～4時間目 2・5・6組生徒対象オリエンテーション実施。校内案内、各部の先生方の講話。各教科の先生方の紹介とともに、実際に各教科の予習・復習等の学習体験実施。</p> <p>②英語・数学の学習習慣確立のため、4月26日より全クラス放課後15分程度の週テスト開始。学習習慣の定着を図った。現在も継続中。</p> <p>③10月2日「夢リレー職業版」実施。</p> <p>10月22日「学びみらいPASS」受験。現在の興味関心事柄からの適性学問分野、適性職業の客観的データを確認させた。</p> <p>④コロナ禍の中、感染予防を行い保護者参加で講演会を実施。</p> <p>7月17日高校I年進路講演会。</p> <p>11月6日 文系・理系コース選択説明会。</p> <p>2024年度大学入試・2025年度の新大学入試に関する情報共有。</p>	A	<p>①コロナ感染拡大が収束しない中での出発であったが、仏殿に一同会してオリエンテーションを行い、5月1日にはマスクを外しての学級写真撮影も行うことができた。</p> <p>②手探りで始めた全クラスでの英語・数学の週テスト。他教科も含め次年度も継続出来るよう校内でのシステム作りが必要である。</p> <p>③進学指導だけでなく、今後も様々な学問に触れ、いろいろな職業知り、自分の将来を考える機会を増やす進路指導も必要である。</p> <p>④大学入試に関する情報共有のみならず、保護者との連携を図り、生活指導・大学受験指導に繋げたい。</p>
高校 2年	<p>①受験に向けた学力の充実</p> <p>②早い時期に受験を意識させる</p> <p>③新入試制度に向けての情報共有をする</p> <p>④学校の核として意識させ、行事や部活動を牽引させる</p>	<p>①模試を活用する。事前・事後学習を徹底し既習内容の復習と弱点を補う。</p> <p>②入試問題を早期に取り扱うことにより、必要な学力レベルを設定させると共に、小論文対策等にも積極的に取り組む。</p> <p>③共通テスト、各大学の入試について模試の問題等から変更を確認。推薦入試の概要を共有する。</p> <p>④行事等を自分たちで企画運営させ、達成感とリーダーシップを培う。</p>	A	<p>①事前準備を行い、弱点部の成績の向上に繋がった。事後学習については個人差ができたので、さらに指導上の工夫をしていきたい。</p> <p>②各教科、入試問題を解く機会を増やすことにより1年後までに必要な学力を知る機会を作った。11月に外部講師による小論文の講義を受けた後、12月には小論文模試を実施し、トレーニングの成果を確認することができた。</p> <p>③進路講演会や面談を利用し適宜情報を流した。</p> <p>④生徒会を中心として、文化祭等の行事を主体的に実施することができた。</p>
高校 3年	<p>①受験に向けた学力の充実</p> <p>②受験への意識を早い時期に変える</p> <p>③志望大学・学部・学科の合格可能性を意識させる</p> <p>④最終志望校の決定</p> <p>⑤進路指導部との連携</p>	<p>①受験を意識した授業展開。春休み、放課後等の習熟度別指導。</p> <p>②外部講師（予備校）を招き、受験生の自覚を持たせる。</p> <p>③模擬試験のデータを活用し、学力の到達度を意識させる。</p> <p>④志望を軸に幅広く提案を行い最終志望校を決定させる。</p> <p>⑤入試前、小論文指導・面接指導を全先生方をお願いする。</p>	A	<p>①3年へ進級の春休みに、各教科が受験問題を取り扱いレベル別の講座を行った。また、11月から夕課外ではクラスを解体し実力・目標に合わせた授業を行った。</p> <p>②1年間5回の国語の外部講師による特別講義と春に北九州予備校の英語・数学の講義、夏に河合塾の英語・数学の講義を開講し、受験への意識改革と受験に必要なレベルの意識づけをした。</p> <p>③④面談の繰り返しにより、最終志望校を絞った。</p> <p>⑤先生方に多くの負担をおかけしたが、合格した際、学校全体で喜ぶ光景が随所に見られた。</p>

4段階評価	A:大いに改善あり B:だいたい改善あり
	C:やや改善なし D:全く改善なし